



知

An

し

Unknown

な

Painted by
CHON!

い

未知

BLUELOCK
UNOFFICIAL FANBOOK

#27

ITOSHI RIN x ISAGI YOICHI

R18

※Attention

- ・激重糸師凜×潔世一
- ・プロ軸(架空のチーム)
- ・明るい感じではないけど
- ・りんさい的にハッピーエンド
- ・なんでも許せる人向け

知


ら

顔

な
い

きっかけは
些細な事だった







なんかの集まりで
酔った潔の
介抱を任された

無様で
情けなくて

いい歳して
何やってんだって
心底呆れた



……けど
こんな姿は
滅多に見られない



どんなツラ
してんのか
気になって……



そんな
好奇心のせいで

俺の中で
何かが壊れて
しまった





凜!

なんで
起こさなかつた
んだよ!

ぼん



あ?



ガキじゃ
ねえんだから
自分で起きろ

それは!

そう、なんだ
けど!

せっかく
2人で
暮らしてんだし

ランニングくらい
一緒に行きたい
じゃん！



一緒につてか
居候の身分だろ

…うっ



仕方ねえだろ

急に凧のチームに
移籍が決まって
バタバタだったし

移籍の話が
きてました
先週

先週

賃貸契約に
不備があったとか
気づかないだろ

え？
入居出来ない？



…つて
凧には
関係ない話か





これじゃ
八つ当たり
だよな…

世話に
なってるのに

ごめん



…
なんだよ
その反応は

いや…っ！
だつてさ！



つか朝飯
冷めるだろうが
とつとと
食え

え？！



凜が俺の為に
ご飯作ってくれた
とか

めちゃくちゃ
嬉しいじゃん！

ありがとな！



自分の分
作るついでだ
自惚れんな

せつかく
褒めたのに！！

突然始まった
潔との同居生活は

案外
悪くなかった



日常生活では
干渉してこないし

家事だって
勝手にやって
くれる

家政婦を雇うより
よっぽどいい



柄にもなく
この生活が
気に入ってる



イサギ!



…ああ
そうだ!



今日も
ナイスプレー
だったな!

キミが
来てくれたお陰で
チームレベルが
格段に上がったよ

あざっす

親睦会も兼ねて
このあと食事に
行かないか?!

皆イサギと
話がしたいと
思うし



別に俺は
時間大丈夫
ですけど……

勝手に
決めんな

この後
予定があんだよ





帰るぞ

え?!



おい凜
待てよ!



...



二度と誘うな





相変わらず
チームメイトと
打ち解けてねえな

打ち解ける意味
あんのかよ

いや
ないけど



まあでも
フツーに話せた方が
やりやすいじゃん



んなもん
求めてねえ

あー言えば
こー言う！

もあー！



俺は必要だと
思う事しか
しねえ

ただのモブに
媚び売る暇なんて
ねえんだよ



相変わらずの
暴君っぷりだな

…けど
その理論だと



お前と
違ってな

スタ



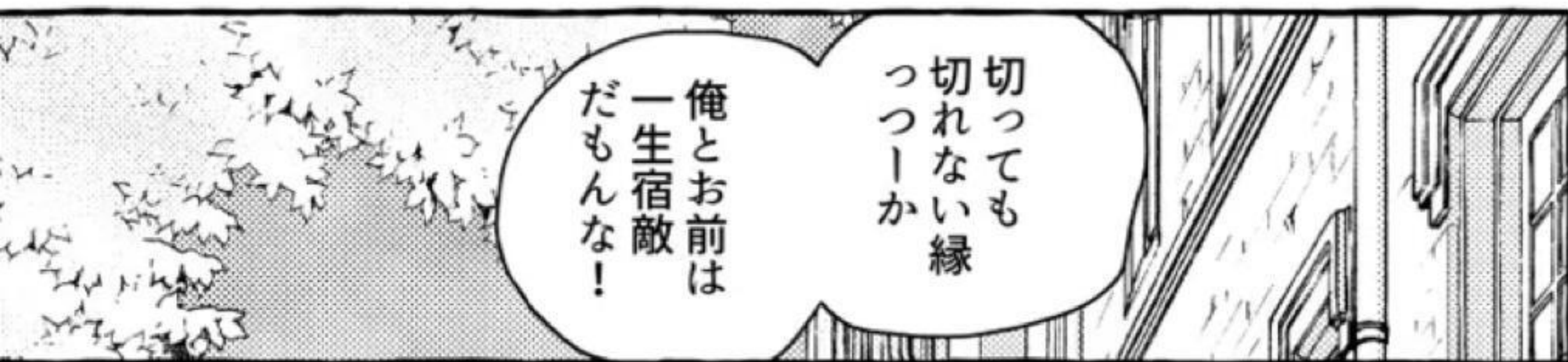
俺は
必要な存在って
事になるけど？



まあ必要か！



.....あ？



切っても
切れない縁
つつーか

俺とお前は
一生宿敵
だもんな！



仕方ねえから
俺が面倒
見てやるよ

サッカー
意外でも！



カツ

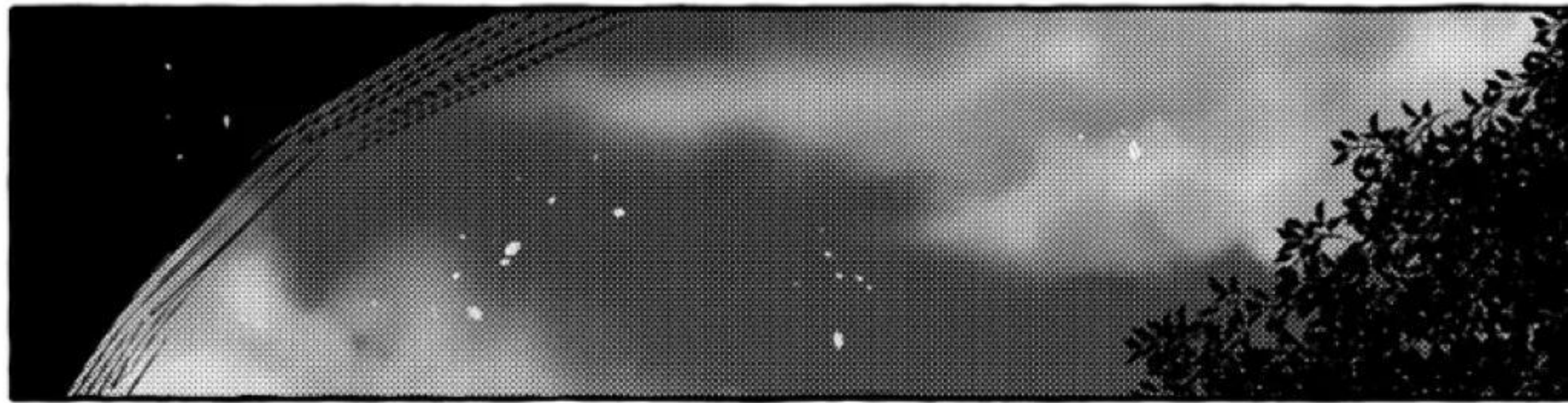


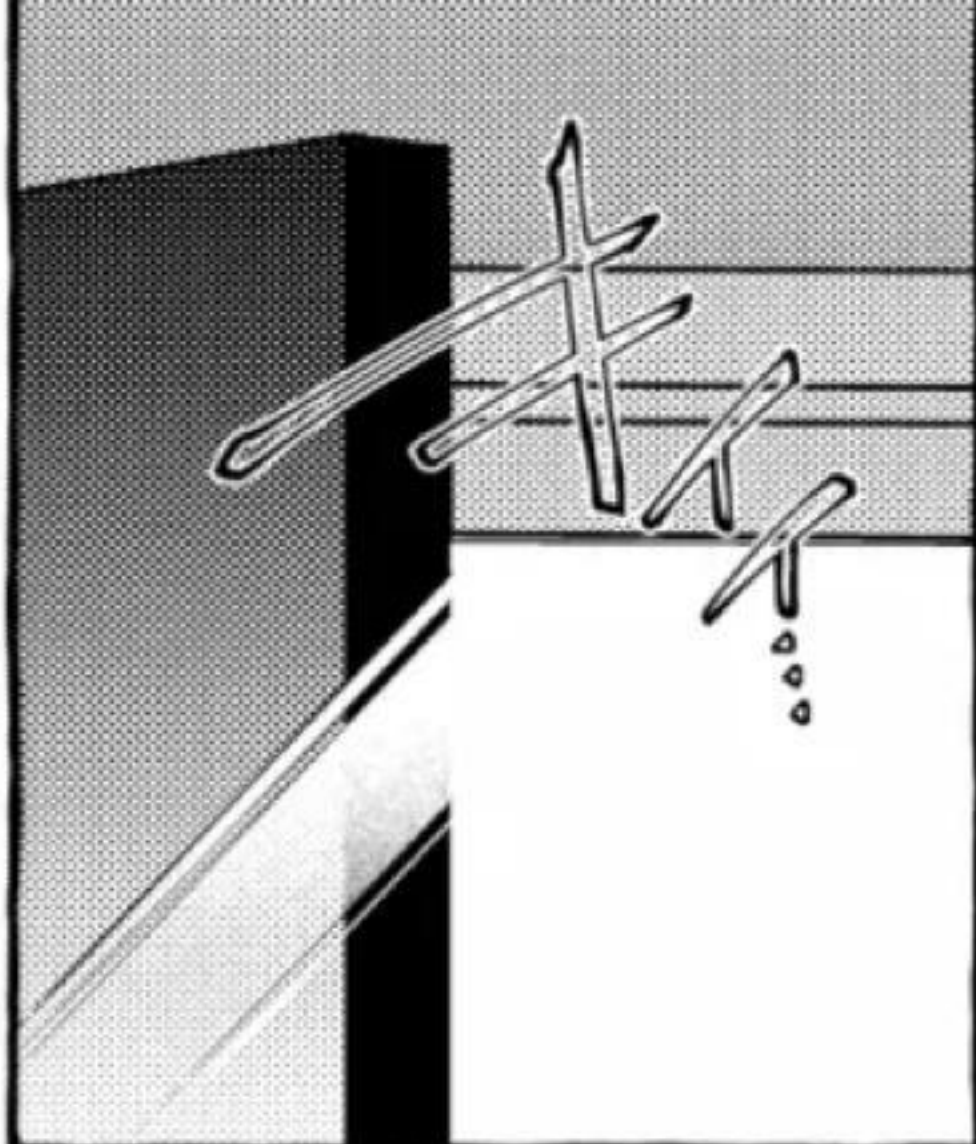
……
言っ
たな？



え？











お前のせい
だからな




今でも
目に焼き付いて
離れない



魔王とは
かけ離れた


弱弱しくて
哀れな姿




馬鹿にして
やろうと
思った気持ち

一気に
吹き飛ぶくらい

あまりにも
衝撃的過ぎて



そんな顔に
俺は……




欲情して
しまった



最初の内は
心底動揺したし

罪悪感で
いっぱい
になった



…けど
一度芽生えた欲は
簡単に消えてくれ
ない



アイツは
平然と俺の前に
現れた



何度も
想像上の潔を
犯した

サッカー以外でも
俺の事を振り回す
潔を

憎いとすら
思った



そんな事なんか
お構いなしに



知るか！



お願いだって！
ホテル暮らしは
嫌なんだってば！！

んなもん
テメエの責任
だろうが！！



：コイツ
人の気も
知らねえで



凜の
邪魔はしない
から！
家事だって
ちゃんとするし



何言っても
ダメだ!

他あたれ!



じゃあ!!



一か月間だけ!

その間
なんでも
言う事聞くから!!



……ああ
そうだ



人の気持ちも
お構いなしに
ズケズケと
踏み込んでくる

潔世一は
そういう人間
だった
——なら

俺だけ
我慢するのは
フェアじゃねえ



親切で追い返す
必要なんでない
利用して
やればいい


だって
コイツは……



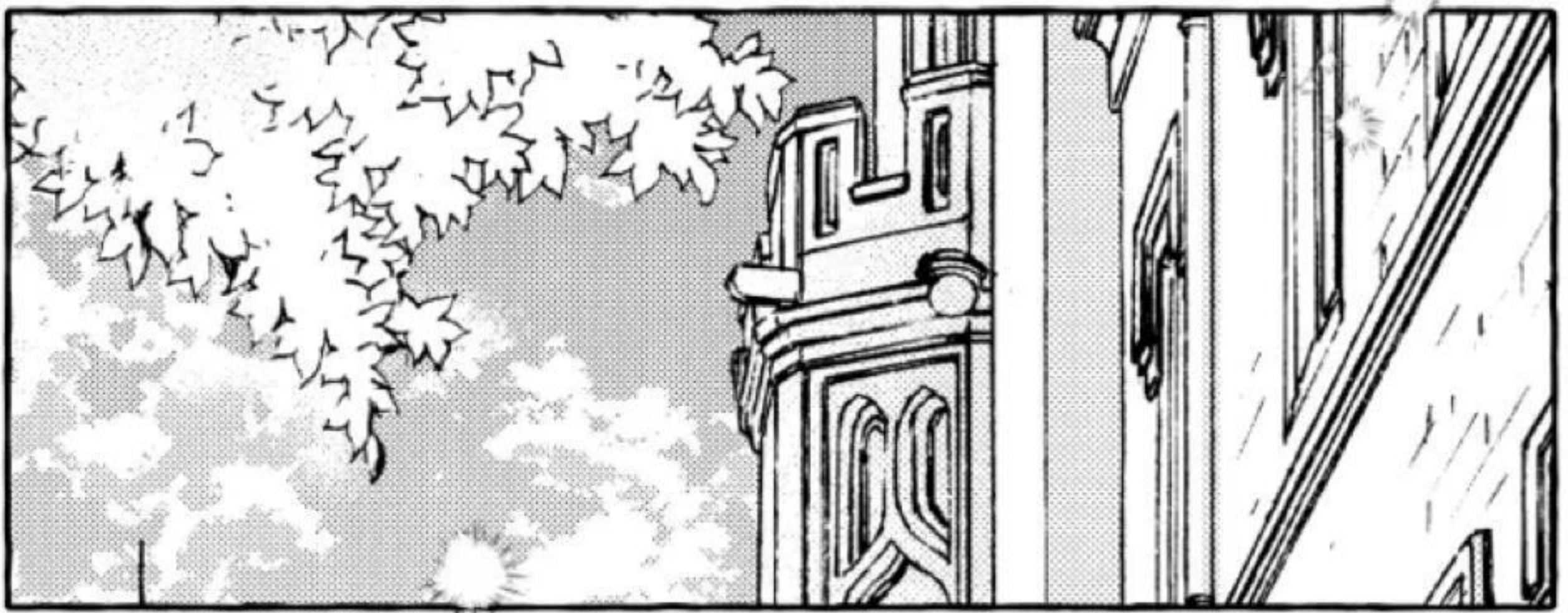
ぐちゃぐちゃ
にしても
壊れない人間だ







俺のコト
信用したテメエが
悪いんだからな



そろそろ
一か月経つってのに
最悪すぎる

延長させてって
言ったら
キレるだろうな…

つーかここ
快適なんだよな
あと
よく眠れるし



はあ—…

このまま
住ませて
くんねえかな

そんなに
気に入ったか？





ご……っ
ごめん！

ちやんと
探すから！

か
は



凜？！



……ただちよつと
微妙なところしか
なくって

もしかしたら
もう少しだけ

お世話になる
かも……



……別に



お前がここに
住みたいなら
住めばいい



んだよ
嬉しくねえのか？

いいや！
だって！！



……へ？





それが
運命なんだ



死ぬまで
一緒にいる
べきだ



ソクッ
クッ



…まあ
テメエの意見も
聞いてやる



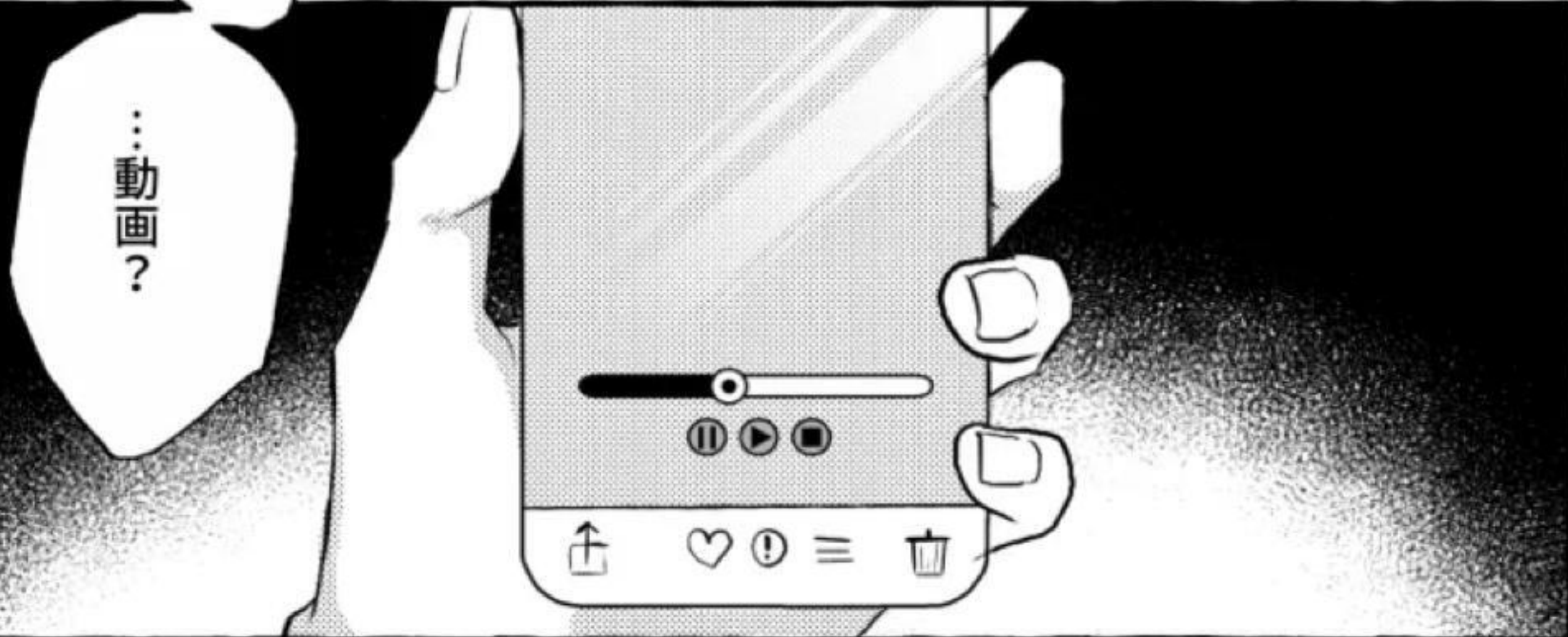
……あ

ありがとう



これ見て
判断しろ

お前が
気に入りそうな物件
リスト化しといた







当たり前だろ



…おまえ、
自分が何やってるか
わかってんの？



……っ

この動画で
俺を脅す
つもり？



んな
くだらねえ事
すっかよ

睡眠薬で眠った
お前を犯すだけじゃ
意味がねえ

潔世一の
全てが欲しい
……!!

……
こんなやり方で
俺が頷くとも
思ってるの?

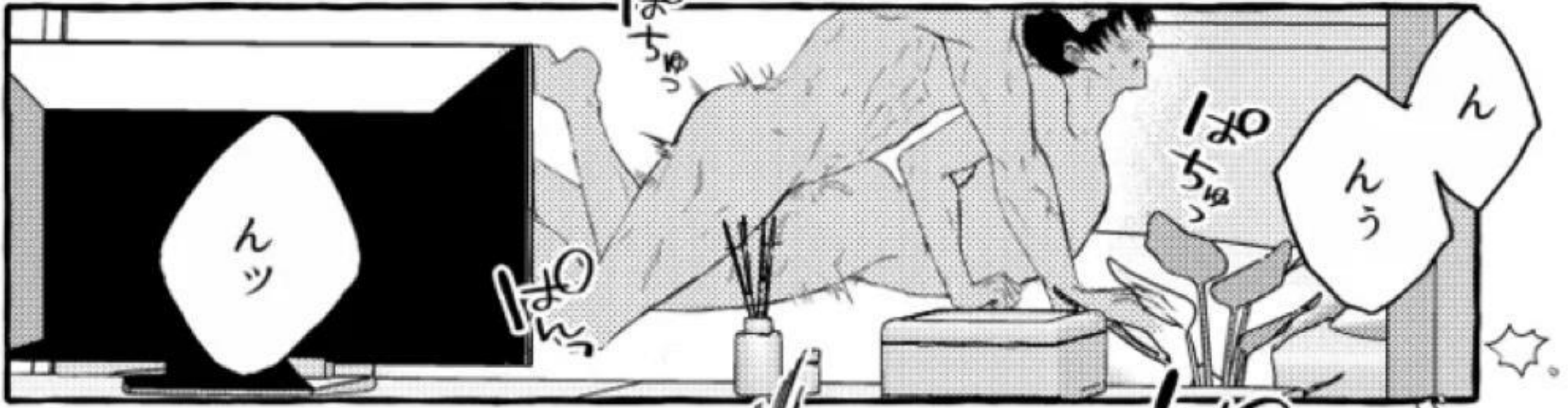
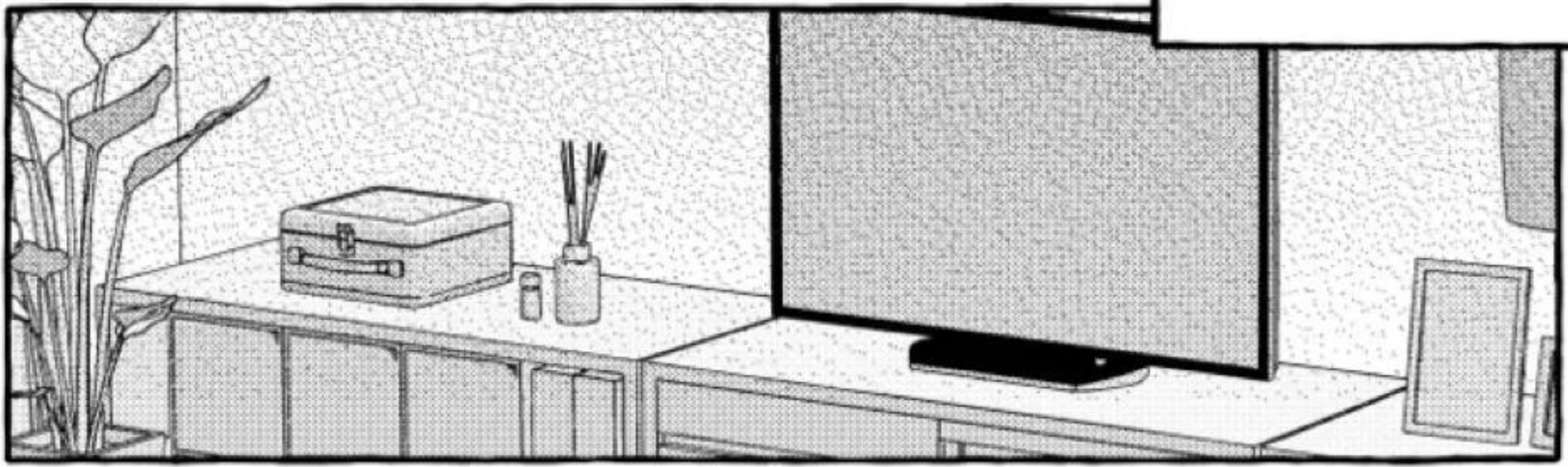
俺がした事
全てに反応して

俺を
受け入れる姿が
見たい

拒否したら
殺す

……生憎

こんなやり方しか
知らねえんだ



せっかく
起きてる時に
やってんだ

もつと
いい反応
しろよ

んう……っ

ふ……ッ

だれが……ッ

口答えすんな

はっ
ちゅん

はっ
ちゅん

はっ
ちゅん

はっ
ちゅん

んあはっ

ゴッ

はっ
ちゅん

はっ
ちゅん





テメエの
イトコは全部
知ってんだよ!

みち...

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ

んう

んう

んんッ



そりゃあ...

は...っ
りん...



3
3
3
3
3

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ





ああこれだ…

俺を求めてる
この顔が見たかった



りん…っ



俺が
潔に向ける

この感情は
きっと……

RIN × YOICHI
BLUE LOCK unofficial fanbook*27

CHONI 2026/3/29
print : トム出版
pixiv id : 29815655
X : @chonchon424
mail : marukaite.chonchon.0424@gmail.com

表紙デザイン :
あぞい様 (@AwoiGraphic)

▲ 無断転載・複製・翻訳禁止
Reproduction is prohibited

※不要になったら中古同人書店に持ち込むか
中身が判読出来ない状態にして
可燃ごみとして廃棄して下さい。

WARNING:

The producer of this WORK(Book and Do-Jinshi)
has not permitted following.
-Reproduction of this WORK.
-Making of all of means of copies of this WORK.
-Resale of this WORK.
-This WORK is done in the scanning and upload to the Wired network
(The Wired network includes SNS-P2P and etc).

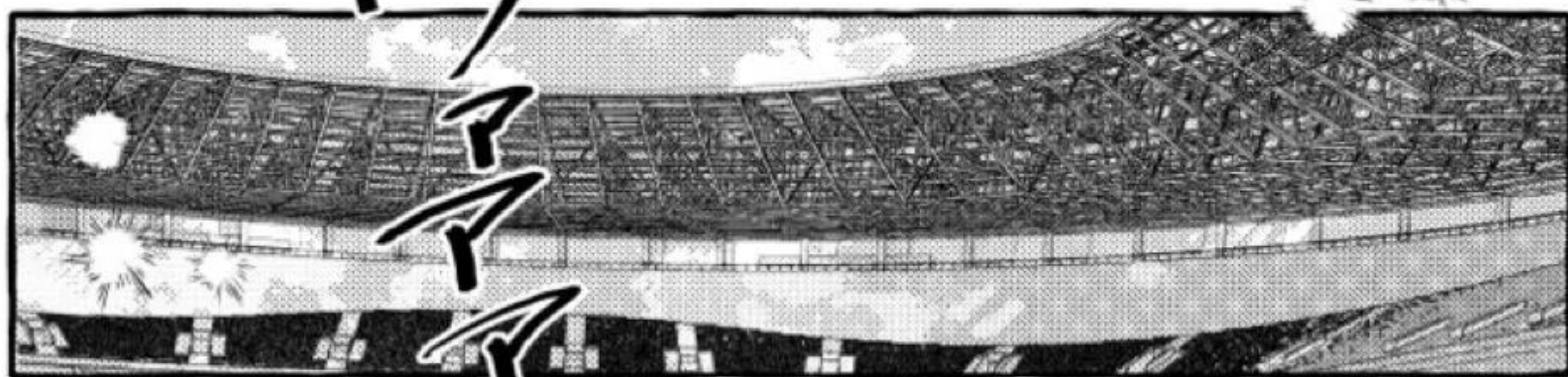
The producer of this WORK prohibits sharing
the WORK by the Wired network and the resale.

wavebox



◁感想などありましたら
お気軽に

知
ら
な
い
顔







凛^{ツギ}が
俺の思い通りに
動いてくれるから

ですかね

